

会 議 議 事 録

1 会議名	第8回長岡市新しい市役所検討市民委員会
2 開催日時	平成20年2月4日(月)午後6時30分から午後8時35分まで
3 開催場所	長岡市役所 4階大会議室
4 出席者名	委員：原会長、田村副会長、井上委員、小川委員、金子委員、齋藤委員、関川委員、小熊委員、小坂井委員、外山委員、樋口委員、三上委員、渡辺委員 市側：副市長、総務部長、都市整備部長、まちなか整備課長、企画部長、中心市街地活性化推進室長、用地管財課長、行政管理課長(事務局)ほか関係課長
5 欠席者名	鯉江委員、福田委員
6 議題	(1) 新しい市役所の実現に向けた取り組みについて (2) 新しい組織について (3) 厚生会館地区本庁舎等の空間構成について (4) その他
7 審議結果の概要	・ 新しい市役所の実現に向けた取組み、新しい組織及び本庁舎等の空間構成について審議を行った。
8 審議の内容	(別添次第及び資料に基づき議事を進行した。以下に要点を記す)
会長	<p>1 開 会</p> <p>2 本日の主旨について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月6日に本委員会の中間報告を市長に提出した。今後は中間報告に沿って、市で新しい市役所の実現に向けた取組みを検討していくことになる。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の開催主旨について事務局から説明する。 ・ 市民委員会にまとめていただいた「中間報告」をもとに、行政が主体となり、今年度中に新しい市役所プラン(以下、プラン)を策定することになる。 ・ 市民委員会は、年度内に本日を含め3回程度、開催をお願いします

	<p>ることになると考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本日は中間報告を受け、その他の検討事項として残っている3点について、委員の皆様のご意見を伺いたい。次回は、それらを踏まえ、長岡市としてのプランの素案をお示ししたい。 その後、議論を踏まえ修正等を行い、年度末までの間で再調整し、皆様に諮った上でプランをとりまとめたい。 検討事項の1点目、「新しい市役所の実現に向けた取り組み」では、中間報告でまとめていただいた「あるべき姿と基本的な方向性」を具体的に実現するための方策について、幅広い視点から皆様に御意見をいただきたい。 2点目は、新しい市役所で執務するにあたり、器だけで中身が変わらないということではなく、私どもが市民の方々から満足していただけるような執務をするための「組織のあり方」について、その基本的な方向性をお示しするので、これに対する御意見をいただきたい。 3点目は、具体的な設計は今後の基本設計の中で行われることになるが、設計に向けてのシティホールの基本的な空間構成の考え方をお示しするので、御意見をいただきたい。
<p>行政管理課長</p>	<p>3 議事</p> <p>(1) 新しい市役所の実現に向けた取り組みについて</p> <p>《資料1「新しい市役所の実現に向けた取り組みについて」に基づき説明》</p>
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料の左側の部分は中間報告でまとめた「新しい市役所の姿と基本的な方向性」であり、一番右列はそれを実現する方策として整理されたものである。 中間報告に盛り込まれていた項目もあるが、似たような項目、もっと適切な項目や忘れてはいけないキーワードが抜けていないかなど、御意見をいただきたい。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1ページ目の「時間を大切にする市役所」の中にある「さまざまな創意工夫を凝らした窓口サービス」というのがイメージしにくい。具体的にどういったものを想定しているのか。
<p>市民課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 例えば、市民が来庁して行う手続きを簡略化するための書式の

委員	<p>統一、窓口受付の時間帯の延長、土日の開庁などを想定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「新しい市役所」というのは、建物とその中のソフト的なものを表したものだと思う。また、「シティホール」は建物を示すと思うが、その後の表現を見ると、シティホール内のオープンスペースとあり、屋根付き広場もシティホールに取り込まれている記述がある。言葉の関連が明確ではなくわかりにくい。 「厚生会館地区」は、アリーナを含めているのかがわかりにくい。例えば、3 ページ目の「来庁者用駐車場の有効活用」では、シティホール内に 300 台とあるが、市役所用のみなのか、別に駐車場を用意するのかどうかという点がわかりにくい。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> 「新しい市役所」は、大手通りに分散配置する本庁機能全体を指しており、厚生会館地区に限ったものではない。ハードの部分だけではなく、ソフトの部分も入れ込んだ相対的な概念として使っている。 「厚生会館地区」は、まちなか3か所に分散配置する市役所のうち、厚生会館地区に配置する市役所を想定している。 「シティホール」は、厚生会館地区に配置する市役所、屋根付き広場、アリーナが三位一体となった施設を指している。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 確かに整理すべきだと思う。建物の名前と機能を分けた方がわかりやすいかもしれない。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> プラン作成時には、先ほど説明した概念をもとに、出来るだけわかりやすい表現で整理する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 1 ページ目の注1にある「支所の窓口サービス」について、本文中には注釈が付いていないのはどういうことか。 また、ITと記述しているが、近年は「ICT (Information and Communication Technology)」とすることが多い。ICTの方が良いと思うがどちらにするか整理して欲しい。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> 指摘のとおり注釈のつけ方を間違えている。注1は「市民により便利な市役所」全般に係るものである。プラン作成時には

情報政策課長	<p>きちんと整理し記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ITとICTと言う言葉について、前者の方がまだ一般的には馴染みがあるようなので、これを使っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 注1については、「たらいまわしのない市役所」などの1項目に抜き出す形で整理できないか。
行政管理課	<ul style="list-style-type: none"> 整理の形については検討させていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 1ページ目の「コンシェルジュ」と「フロアマネージャー」は具体的にどのように仕事が違うのか。
市民課長	<ul style="list-style-type: none"> 「コンシェルジュ」は、市役所を訪れた方に対し、何を手続きしたらよいか、手続きには何が必要かといったことを説明する。 受付が複数の課にまたがる場合もあるので、そういった方への対応をコーディネートする役割もある。さらに、市の行事や市有施設に関する情報を提供する、市役所に対する意見や苦情を承る役割もある。コンシェルジュは固定のデスクに常駐して対応することになる。 一般的にホテル等では、食事の受付やレストランの手配などもする、非常に満足度の高い案内人として活躍されている。市役所においては、市役所の総合的な案内をまとめて専門的に行うという役割を想定している。 「フロアマネージャー」は、例えば申請書類の書き方などを説明したり、庁内の施設に誘導したり、フロアを動き回って、来庁者の案内・誘導を行うことを想定している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 例えば、市役所のコンシェルジュは、民間のように市内の食事処を紹介することまで想定しているのか。 役割をしっかりと切り分けておかないと、親切がかえって不親切だと捉えられることもある。何でも承るのが市役所のコンシェルジュではないと思うので、切り分けをすべきである。
市民課長	<ul style="list-style-type: none"> その点については、十分に配慮したい。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンシェルジュは、日本語に訳すとどういった言葉になるのか。お年寄りが来たときに、わかりにくいということもあるので、十分に配慮していただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「注」は何を意味するのか。用語の説明のように思われるが、プランは市民にも配布されることになるので、そうした外来語の説明も含める必要があると思う。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来る限りわかりやすく改めたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2ページ目の「市民との協働を推進する市役所」について、NPOなどの団体が市役所を訪ね、問い合わせをすることがあると思う。その場合にもコンシェルジュが対応するのか。
市民活動推進課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「協働」については、コンシェルジュとは異なる対応が必要であり、例えばNPOや市民活動団体が活動できるスペースや機能を、市役所の中に確保していきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「協働」の場を設けるということは理解できるが、具体的にどういった対応をしていただけるのか。
市民活動推進課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまで「協働」を推進するための取り組みは、施設的なイメージが強かったが、シティホールの中では市民団体の活動を支援するためのソフト的な対応も含め、検討していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2ページ目に「市民が気軽にくつろげる」とあるが、あまり気軽にくつろげると困った面も出てくるのではないかな。 ・ 屋根付き広場がどのような形で設計されるかわからないが、市民だからと言って長時間居座られてしまうと他の活動にも影響があるのでないかな。広場の使い方について、ある程度の線引を記述した方がよいのではないかな。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体障害者福祉法では、視覚障害や聴覚障害向けの情報施設の提供ということが条文に記載されている。 ・ 将来的な展望に立って考えると、例えば、まちの案内人などに手話を使える方を配置する、または、ボランティア活動をして

	<p>いる方に対応してもらえるとよいのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会を傍聴しやすくするのは大切だが、何を発言しているのかわかるように、手話による中継が出来るようにすることなどが必要ではないか。 ・ 既定の「バリアフリー交通計画」の最後に、「今後もノーマライゼーションを推進し、ユニバーサルデザインのまちづくりの取り組みを進めていく」という記述がある。新しい市役所では、周辺部を含めたバリアフリーの検討を進めていただきたい。 ・ 中間報告には「自走式の駐車場を整備する」とあったが、今回の資料では記述がない。 ・ 障害者用の駐車スペースを確保しても、そのスペースが一般の方に使用され、本当に使いたい方が使えない状況もある。利用者のルールやマナーに関することも検討していただきたい。 ・ 「まちなか型公共サービスの展開による中心市街地の活性化」の中に、子育て支援機能「など」とある。「など」に含まれる内容をあらためて重点的に考えていただきたい。
まちなか整備課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場は、中間報告のとおり、所定の台数に見合う自走式の駐車場を設置する予定である。 ・ また、新潟県の条例に適合したバリアフリー施設を設置したいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場について、現在の地下駐車場は非常に使いにくい。安全面にも関わることなので、出入口が流れやすいように是非検討していただきたい。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察など他機関所管の交通政策とも関係があり、市役所の権限を越える点もあると思うが、要望として伝えていきたい。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今いただいた御意見は、非常に重要な点だと思う。十分な広さがない中で、どのように車をスムーズに流すかということは、全体の配置計画でも一番大きな課題と認識している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の移転問題について反対者がいらっしゃるが、こうした点が要因になっていることもあるかと思うので、くれぐれもしっかりとした対応をお願いしたい。

都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> 車の出入口を複数箇所設置できないかなど、対応策を現在検討している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 2ページ目の「市民に開かれた交流拠点」について、「情報交流の拠点として、さまざまな情報を受発信できる情報ラウンジの充実」は、非常に重要であり、十分に取り組んでいただきたい。 「市民に開かれた交流拠点」、「まちづくりをリードする市役所」という言葉を踏まえ、目的をもった事業を実施して欲しい。 行政側がどこまで「開かれた」を実現できるのかが非常に重要である。長岡は他とは違うと思われるように取り組んでいただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 2ページ目に「明るく入りやすい空間」とあるが、建物全体を見た時、一見すると無駄に思える空間が非常に重要である。 こうした空間が職員と市民にゆとりをもたらすことになる。予算上の制約もあるかと思うが、出来る限り気持ちのよい空間を多く設置していただきたい。 また、建物を作ったからといってそれで終わりではなく、完成後の推移を見ていくことも非常に重要である。 建物が出来た後、これが活発に機能しているか、利用状況はどうか、利用しやすいかといった点を見極めながら微調整していくことが必要であり、現時点から計画していくべきである。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> 設計事務所から提示を受けた案では、屋根付き広場が非常に大きな空間となっており、今いただいた御意見は反映されるのではないかと認識している。 また、屋根付き広場の使い方を、いかに市民ニーズに合ったものにできるか、仕組みづくりも非常に重要と認識している。 市長も、屋根付き広場の運営を市民にやらせれば、使い勝手もよく、にぎわいも出るのではと発言している。市民の企画と運営・管理によって、使いやすくなるよう、完成前の今から仕組みを組み立てていきたい。 市民センターは民間に運営してもらっているが、運営に関して出てくる色々な規則についても、市民の方が話し合って決め、非常に上手くいっている。

委員	<ul style="list-style-type: none"> • 屋根付き広場は、ホームレスのたまり場になる可能性もある。ホームレスを排除するというのではないが、自由でありながら、ある程度の秩序が保たれるよう、市民の方の企画、話し合いの中でルールを決めていければと考えている。 • 全体を通し素晴らしい内容となっており、これほどのことが出来れば、よい市役所になるのではないか。 • 強いて言うと、本来は、市民や各種団体が同じ目線に立ち、一緒にまちをつくっていくことが「協働」であると思う。あまりにも至れり尽くせりだと、行政が市民の苦情係的なことになりかねない。 • 言葉遣いも、敬語や標準語で話さず、市民の目線で話すといったように、市民の苦情係的なことにならないよう対応していただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 3ページ目の「シンボルとなる市役所」を実現するための方策について、「長岡の歴史や伝統文化」は非常に重要なポイントであると思う。 • 長岡城が10年後に開城400年を迎える。これを長岡の背骨として残すべきであり、400年の歴史を次の世代につなぐことが非常に大事だと思う。もう少し強い表現を入れていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 1ページ目の「信頼される市役所」について、サービスを徹底していこうという思いが非常に伝わり感動した。コンシェルジュやフロアマネージャーなどの表現は「親切隊」、「お役に立ち隊」など、もっと簡単な言葉の方がなじみが良いのではないか。 • また、障害者や外国人の方への対応といった点も記述を加えた方がよいのではないか。 • 今後の設計段階では、アリーナに隣接する建物の所有者や住民の方々が納得のいくようなやり方で調整をして欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 「信頼される市役所」は、非常に素晴らしい取り組みだと思うが、「受付窓口を広く」、「親切に」を第一にやっていただきたい。今からでも、1つの部署で積極的に取り組んでいただきたいと

<p>会長</p>	<p>思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 色々ご指摘を受けているが、ここに記載している内容は、市民に対し市役所が約束をする意味を持っている。 ここに記載している内容が実現されないと、市民からクレームが来るということである。そうした気概を持って、今後、積極的に実施していかなければならない。 目的をある程度イメージした表現が大切なのではないか。また、1 ページ目の「総合案内サービスの強化」と、「フロアマネージャー」や「コンシェルジュ」は整理して記述した方がよい。
<p>行政管理課長</p>	<p>(2) 新しい組織について 《資料2「新しい組織について」に基づき説明》</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 是非このような形で進めていただきたいと思うが、複数の組織を連携させる場合には、責任の所在が曖昧にならないようにしていただきたい。 職員の皆さんの仕事のやりくりの中で複雑な対応も出てくるかと思うが、職員へ過度の負担を強いることのないよう配慮し、段階的に再編後の姿へ移行していただきたい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ここでの「新しい組織」は、新庁舎が出来てから動くということか。出来るだけ早くやっていただきたい。
<p>行政管理課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今までの体制を根本的に改めていこうということであり、内部的にもクリアしなければならない事柄が沢山あり、今後、検討し直さなければならないことも出てくる。 出来る限り早く構築していきたいとは思っているが、一つの日安として、新庁舎の完成に合わせ、職員にもきちんと浸透できるよう努めていきたいと考えている。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一般企業では、本日の資料にある左図が求心力型、右図が遠心力型マネジメントと言われている。後者は、社員一人ひとりのモチベーションが上がらなければ、組織がしっかりと連携しな

委員	<p>ければ、実際に進めていくのは難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員一人ひとりがこうした意味を理解して進めていかいと、再編成後の形がうまく流れにくいのではないかと思う。 ・ 十分早い段階から、職員教育システムのようなものを導入し、職員一人ひとりが理解できるようにしていかなければならない。 ・ 職員一人ひとりが、自分がやるという気持ちにならなければならない。連携は非常に大事な要素であり、そこが上手くいけば機能できると思う。 ・ また、迅速な意思決定をするには、職員の横の連携が非常に重要である。フレキシブルな組織になっていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「市民協働」を実施する場合、こういった形態がよいという検討の結果であると思う。 ・ 市民活動は安価な労働力の提供ではないし、市民側も今までの陳情型の体質を変えていくべきである。今後、行政規模は小さくなってくると思うが、今までの市民サービスの質を下げないためには、お互いに協力していくことが不可欠である。 ・ どうしてこういうことを進めていかなければならないのかという目的を市民にも広く浸透させるべき、アピールしていくべきである。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織を変える際は、業務をどうするかという点から入った方がよい。業務の分析を行ってから組織を作るというアプローチが非常に重要である。 ・ 顧客満足度が向上するとコストが下がる、余計な仕事なくなる、すなわち品質が上がるとコストが下がると言われている。そういったことが起こるのが理想である。 ・ 最初からグランドデザインを作ってしまうのは難しく、具体的な問題を少しずつクリアしていくことが必要である。 ・ 「リエンジニアリング」という考え方を取り入れるとよい。また、職員のやる気、意欲の問題は非常に重要であり、そこが上手くいかなければ組織は機能しない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「市長・副市長のトップマネジメント」を、「新たなトップマネ

	<p>ジメントにする」ということだが、再編後の「統括責任者」は、今までの部長クラスとどう違うのか、また、ここで言う「連携」は、これまでとどう違うのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の皆さんのレベルアップは以前から言われていることである。具体的に実現するために、どうしていくのかということ、3月までにまとめるプランには具体的に記述して欲しい。
<p>行政管理課長</p>	<p>(3) 厚生会館地区本庁舎等の空間構成について 《資料3「厚生会館地区本庁舎等の空間構成について」に基づき説明》</p>
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここで出た意見は、設計に反映していただけるという認識でよいのか。
<p>行政管理課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「新しい市役所プラン」は、基本設計に先立って、骨格の部分を定めるものであり、プランに記載した内容は基本設計に反映させていきたい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ シティホールは、三位一体となった施設全体であり、図中の「シティホール」の名称の位置は誤りではないか。
<p>行政管理課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誤っているので、訂正させていただく。 ・ 当該建物は、市民ホールや様々な会議室等も入るシティホールを構成する建物の一つであるが、正確に名称を付けようとすると難しい面もある。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会はシティホールに設置するとあるが、アリーナ内に議場を配置する可能性もあると読んでもよいか。
<p>行政管理課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理屈上はそういうことになる。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立面図は、アリーナを含んで描かいた方がよいのではないか。これまでアリーナのことをあまり議論してこなかったが、アリーナは土日に入ってくる。ということは、屋根付き広場も

都市整備部長	<p>土日に使いたいという希望もあるはずである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間による屋根付き広場の運営というのがアリーナを含む場合、これまでアリーナについては十分な議論は行っていないので、アリーナの利用者側の論理というのが機能の中に入っていない。 ・ 市民による議論の対象が、シティホールを実現していくことであるのであれば、アリーナを含めて議論していくべきであり、それをどのように設計に反映させるかというプロセスについて説明して欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図にあるような構成にした場合、屋根付き広場を通してアリーナに人が流れるようになる。 ・ 屋根付き広場でフリーマーケットなどを開催する中で、人の動線をどのように配置していくか、行事の組み合わせなど具体的なケーススタディによる検討が必要である。 ・ 設計者には、市民意見などの資料も提示しており、あらゆるものに対応できるような設計にして欲しいと要望している。今後、具体的な図面や模型を見ながら、市民によるワークショップなども交えて検討していきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用語の定義がはっきりしないと、何を議論しているかということが、検討している人によって違ってくるのではないかと整理して欲しい。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここに記載している市民ホール、アリーナの全てを含めたものがシティホールである。行政が占有する場もあるが、そこには市民が使えるものも、モザイク的に入れ込んでいくと設計者側では考えており、今後さらに境界が曖昧になっていく可能性もある。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場は敷地内に、地下1階で300台を配置する予定である。また、音響の問題については、音がうるさくならないよう、近隣に迷惑にならないよう、設計者に配慮を求めている。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「21世紀の市民協働型シティホール」ということであるが、「21世紀の市民協働型の～である」といった注釈を記載すべきではないか。 ・ 2月17日の設計者による説明会を聞かない限り、空間構成の議論は出来ないのではないか。また、駐車場は地下2層に収められるといった誤った情報も錯そうしている。 ・ 議会についても、コンペ案ではシティホールから入った正面の3階と4階に配置されているが、開かれた議会ということで1階に配置するという考えもある。 ・ 全体の構成を考えた時、市民にとって使いやすい機能を1階、議会を3階と4階に配置し、屋上広場や大手通りから議論している様子が見えるようにするなど、設計者の意図を聞いてからでないと議論できないのではないか。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆様にお届けした資料は、設計者がどんな考え方をもってこの設計に当たりたいと思っているのかを提案したコンペ案であり、詳細な部分までこれに縛られて設計を行うといった性格を有するものではない。 ・ 市役所側が求めているものとずれている部分もあり、今後もう少し熟度を高めたものを市民へ提示していきたい。 ・ この委員会は、1Fの配置が良いか2Fが良いかといった詳細な議論ではなく、シティホールを構成する各要素について、例えば、議会は市民からアクセスがしやすい場所が良い、市民から見える場所が良いといった基本的な考え方を提案していただき、それを設計者に伝えてたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は、設計案を見て設計者を選定したコンペである。67のコンペ案の中から光るもの、いいコンセプトがあった案を選んだということである。 ・ 設計者のコンセプト、意図を大事にしながら使いやすいものにしなければ、世界に対して発信できる作品にならないのではないか。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月17日に開催する説明会では、設計者が考える「21世紀の市民協働型シティホール」、「中土間」といった設計のコンセ

委員	<p>プトを説明してもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> • なお、現時点では、駐車場が一層が良いか、二層が良いかといった詳細部分の議論をする段階には到っていない。 • 昨年10月、議会から市長に対して提言を行っている。その中で議場は、厚生会館地区の庁舎内に配置して欲しいとしている。 • 今後の設計者との調整の中で変更が出てくると思う。しかし、議会では議場を厚生会館地区の庁舎に配置して欲しい、中高層が望ましいと提言しており、それと食い違っているところがあれば、整理していただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 現在の案は分棟であり、棟によって性格は異なると思う。市民が沢山訪れる方に議会を置いて欲しいといった意見は反映できるのか。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> • アイデアを含めて御意見はいただきたい。ただし、設計の中での検討作業になるため、「～すべきだ」という強制はできない。設計者の方で御意見の通りにすべきという考えに至れば、実現できる。
会長	<ul style="list-style-type: none"> • 仕組みやシステムの部分に力を入れていく必要がある。21世紀を代表する、21世紀型のシステムが出来上がるわけであり、そうすれば世界から多くの人が視察に来ることになると思う。 • 2月17日に設計者のコンセプトを聞かせていただいた上で、次の委員会にのぞみたいと思っている。
総務部長	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本日の意見も含め、次回の委員会では市で作成したプランの素案を提示する。 • プランでの建物部分については消化不良になるかと思うが、基本的な考え方や構想の部分はしっかりと作っていきたい。皆様からいただいた御意見のうち、取り込めるものについては取り込みながら、素案として整理する。 • 3月には最終案として作り上げたものを委員の皆さんに評価し

事務局	<p>ていただき、最後のまとめに入りたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本市民委員会とは別の形で、2月17日に設計者による説明会も開催されるので、是非そちらにも参加いただきたい。 ・ 次回は2月22日（金）午後2時から開催するので、よろしくお願ひしたい。 <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>
9 会議資料	別添のとおり